

福寿園だより

Vol. 40

平成21年4月10日発行



- ◆特別養護老人ホーム福寿園…………… 定員100名
(うちショートステイ20名)
- ◆ケアハウスさくら荘…………… 定員30名
- ◆福寿園デイサービスセンター…………… 定員42名
(うち認知症12名)
- ◆福寿園ヘルパーステーション
- ◆福寿園在宅介護支援センター
- ◆福寿園居宅介護支援センター
- ◆原町東地域包括支援センター

編集
発行

社会福祉法人 南相馬福祉会

〒975-0033 福島県南相馬市原町区高見町2-70

TEL (0244) 25-2811

FAX (0244) 25-2812

URL <http://minamisoma.ask-daiko.co.jp/>

MAIL fukujuen@chive.ocn.ne.jp



より良いサービスを
目指して

常務理事兼福寿園施設長

坂下 昌弘

光陰矢の如く、あっという間に新年度を迎えました。本年度は3年毎の介護報酬改定時期にあたり、国は初めて介護報酬3%の増額改定を行いました。今回改定の趣旨が介護従事者の処遇改善であったため大きな反対はありませんでしたが、介護報酬の1割を負担されている利用者様にとっては報酬改定は負担増となります。報酬改定で加算となる一つ一つを精査し、当法人の現状を自然な姿に一致させ、より良いサービス提供を目指して参ります。地域に根ざす社会福祉法人として皆様から納得していただけるサービス提供がその前提にあることを自覚し、職員一同頑張つて参りますのでご理解とご支援をお願い申し上げます。なお、今年度の重点事業として22年5月オープンを目指す小高区へのグループホームの整備がありますが、なんといっても介護に係わる専門職集団としては、強い倫理観と使命感を持った人材の確保育成が欠かせません。リーダーの育成強化、研修機会の充実、資格取得の推進を掲げるとともに、笑顔でお迎える明るい職場環境にも努めて参ります。

賀寿の祝賀会



百歳おめでとうございます!

2月18日、氏家サタさんの百歳の誕生日に、賀寿のお祝いを行いました。

この日は、ご家族をはじめ、県や市の関係者の皆さん、利用者の皆さん、職員等多くのお祝いに集まった方を前にしてちよつと緊張されていたのか、最初は少し表情が硬い様子でした。それでも、皆さんに祝福され、賀寿状の贈呈やお祝いの言葉、記念品を渡されると、はにかんだような笑みを浮かべられていました。



▶氏家さんからお礼のスピーチです

氏家さんは、いつも施設の中で車椅子を上手に使用して散歩され、とてもお元気です。これからも、茶寿・皇寿とお祝いでいけることができるように思っています。

ハッピーデー (福寿園デイサービス)

ボランティア紹介

今年もボランティアの皆様には様々な場面でご協力をいただきました。今回は、その中でもレクリエーションの時間に来ていただいているボランティアの皆様を一部ではありますが、ご紹介します。

★ハーモニカ演奏・マジックショー

毎月、ハーモニカ演奏を山口昇様、マジックショーを小澤正隆様がそれぞれ自慢の腕をご披露くださっています。ハーモニカ演奏では、四季折々の童謡や流行歌に合わせ、利用者の皆さんも童心・青春時代に返って自然と口ずさまれています。マジックショーでは、手品だけではなく、頭をひねるなど



▶今日も素敵な音色です!



皆さん真剣です!

など、とんちの利いた小喃も披露していただき、利用者の皆さんからは自然と笑顔がこぼれています。

★法螺貝の響き



雄大な響きがホールに広がります

法螺貝の会様には、野馬追の里ならではの、法螺貝の音と地元の民謡や踊りをご披露いただいています。法螺貝の戦国時代を思わせるような雄大な響きには胸を打たれ、また、子どもの頃から慣れ親しんだ民謡には、曲に合わせての手拍子、合の手、涙ありと、一体となつて感動に包まれます。

山口様、小澤様のハーモニカ演奏、マジックショーに加え、法螺貝の会様にも、今年より毎月定期的に来所いただける事となり、利用者の方々もご自分の利用日に来所される日が当たるのを大変楽しみにされています。今回は、一部のボランティアの皆様しか取り上げることができませんでしたが、日頃ご協力いただいている皆様には、深く感謝しております。今後も、どうぞよろしくお願ひします。

新しい送迎車両を整備しました!



1月から仲間入りしました!

1月、デイサービスセンターでは、日本財団の助成事業を受け、オープン当初から使用していた車両に代わるものとして新たに1台福祉車両を購入しました。19年に、同じく日本財団の助成事業を受けて購入した車両と同型の日産社のキャラバンで、運転席・車椅子を含めて10人乗車可能となっており、車椅子2台のリフト乗車が出来ます。また、乗降の際のステップや手すりの位置等に配慮された内装



▶乗り心地はいかがでしょう?

になっていきます。利用者の皆様からも、新車の輝きと利便性に好評を頂いています。改めまして、日本財団及び関係者の皆様には、厚く御礼申し上げます。

ケアハウス

きくら荘

＊豆まき

今年も毎年恒例の豆まきを行いました。いざ、「鬼がきたぞー」と入居者の皆さんの部屋に入っていると、「ありがとうございます」と丁寧に迎えていただける方や、中には、「来年もまた来てね」と笑顔で見送ってくれる方もいらっしゃいました。

笑顔で豆まきが終了できたので、さくら荘に沢山の幸福が訪れそうです。

鬼は外～!
福は内～!



＊手芸クラブの作品を寄贈しました

手芸クラブで制作したチュールリップの飾りを、日頃から何かと入居者の皆さんがお世話になっている、市立総合病院へ感謝の気持ちを込めて寄贈しました。色鮮やかなチュールリップで病院に来た方が少しでも和んでくれる事を願っています。

手芸クラブで
寄贈にきました



原町東地域包括支援センター ～おいしく食べることに～



上を向いて飲み込むのは辛い!!

平成21年2月21日(土)に「おいしく食べることに」について」というテーマで、20年度最後の家族介護者教室を開催しました。講師に、いわき食介護研究会の大戸貴弘氏をお招きし、参加された14名の方に対して、口から食べることの意味や、高齢になると何故飲み込みにくくなるのか、飲み込む時の喉の動きを映した珍しい映像、ソフト食・ゼリー食の紹介等、とても分かりやすいお話を頂きました。次年度も教室を開催致します。よろしくお願致します。



トコロミ剤の説明中

愛 *こんたくと!

ヘルパーステーション

桜色のやわらかな陽射しの中、ちちこまっていた体をグリーンと伸ばして、深呼吸! 体全体で春を感じとり、心もワクワクしてきます。

春は心も体も元気にしてくれる季節ですよ!

さて、月日が経つのは早いもので、昨年の桜の頃、「自立支援」について皆様にお話してから、一年が過ぎました。その間、少しずつ皆様のご理解をいただき、特に介護予防訪問介護サービスをご利用いただいている方のほとんどが、積極的に体を動かしてくださるようになりました。体調が思わしくなくても、できる範囲で体を動かしてくださいませ。また、寝たきりであっても、温タオルを手渡すと、自力で顔や手を拭いてくださる方も多く、嬉しい限りです。

「自立」とは、他の力を受けず、自身の力で物事を行い、状態を保つていくことであり、私たちヘルパーはそれを支え、助ける役割を担っています。ケガをしたり病気になることを喜ばないのと同じで、動けない体になることを喜ぶ人はいませんよ。自分でできることを誇りに、これからも頑張っていきましょう!

感性を持った接遇のあり方

～福寿園内部研修より～



電話対応の実演中です！

去る2月12日、南相馬市教育委員会幼児教育課長の齋藤順子氏を講師にお迎えして、接遇の基本について講座を開催しました。

相手と接するとき、自分と相手の両方を良く知ることが基本にあり、丁寧に、迅速に接する心構えが大切であることを学びました。先生は特に「あいさつ」の必要性について強く語られ、職員もあいさつの習慣化を再認識しました。講座の後半は、職員同士の電話応対の実演を行い、緊張しながらも普段の実力(?)を發揮し、応対の再確認ができました。

今回の講座をとおして、さらに相手がか心地よく感じてもらえる接し方について、職員一人ひとりが意識し合う事が、個人の感性と職場の質を高めることにつながる事が学べました。

いつもありがとうございます ごぞいます

寄贈 (12月1日～2月28日)

- ◎木幡満洲男様 (原町区萱浜) 白菜
- ◎青田 俊一様 (原町区大木戸) 白菜 里辛
- ◎星 子ヨ様 (原町区青葉町) みかん
- ◎熊耳 敏様 (原町区二見町) 民話
- ◎高平エイ子様 (原町区下北高平) パプリカ
- ◎阿部 譲様 (原町区大木戸) りんご
- ◎表 マツヨ様 (原町区栗) みかん
- ◎木幡 知佐様 (原町区桜井町) 門松・じゃがいも
- ◎佐藤 定光様 (原町区三島町) 注連飾り
- ◎渡部 真一様 (原町区下高平) 正月飾り
- ◎新田川鮭組合様 鮭・いくら
- ◎國分アイ子様 (原町区国見町) 干支の置物
- ◎齋藤 廣様 (原町区萱浜) 白菜・大根
- ◎杉 隆様 (原町区小沢) ピール
- ◎高橋 重雄様 (原町区南町) 門松
- ◎青田 権様 (原町区馬場) みかん
- ◎杉 セツ子様 (原町区小沢) みかん
- ◎伏見ミツヨ様 (原町区仲町) みかん
- ◎志賀 貴江様 (原町区馬場) カレンダー
- ◎坂田 昇様 (原町区小沢) 米
- ◎木幡 一郎様 (原町区上渋佐) みかん
- ◎阿部 勝治様 (原町区高) おむつ類
- ◎上渋佐ふれあい推進委員会様 だんごさし
- ◎西山 凌子様 (原町区大町) バンフラワー
- ◎山本 三義様 (原町区萱浜) CD
- ◎佐藤 正重様 (原町区上渋佐) タオル
- ◎田中 和枝様 (飯館村) うずら豆
- ◎氏家 経夫様 (川俣町) 米

- ◎藤原 敏様 (原町区橋本町) 入浴用品
- ◎平井 正勝様 (原町区矢川原) しいたけ
- ◎佐藤トシ子様 (原町区上渋佐) お手玉
- ◎JA女性部レディースアンサンブル様 タオル他
- ◎大甕地区福祉委員会様 タオル



大甕地区福祉委員会の皆様です。毎年ありがとうございます。

寄付 (12月1日～2月28日)

- ◎星見 育男様 (原町区上太田) 寄付金
- ◎菅野ノブ子様 (原町区北原) 寄付金
- ◎坂本 きよ様 (原町区馬場) 寄付金
- ◎高橋 義則様 (原町区北長野) 寄付金
- ◎高島 義壽様 (原町区上太田) 寄付金

ボランティア (12月27日～3月15日)

- ◎洗濯物整理
- 月曜日：ひがし地区福祉委員会様
- 第2・4金曜日：高見町友和会様
- ◎軽介助 鈴木照子様
- ◎あじさい館 (喫茶コーナー)

第2・4水曜日

- ひがし地区福祉委員会様
- 原町ボランティア連絡協議会様
- 大甕地区福祉委員会様
- ◎ハーモニカ演奏：山口昇様
- ◎マジック披露：小澤正隆様
- ◎書道 第2・4水曜日 渡部真一様
- ◎お茶会 (三味線、民謡)：浜名幸義様、小池トヨ子様、金沢トメノ様
- ◎歌の集い (第2水曜日) 南地区福祉委員会様
- ◎窓拭き・吹奏楽：石神第二小学校 (JRC) 様
- ◎百歳賀寿祝：北町保育園様
- ◎交流会：青葉幼稚園様
- ◎歌：菊地恵子様
- ◎歌・踊り：マスコット会様
- ◎民謡・踊り：法螺の貝の会様
- ◎大正琴・踊り

- JA女性部レディースアンサンブル様
- 高平生涯学習センターレクリエーションダンスサークル様
- ◎日本舞踊・歌謡：和の会様、龍美会様

編集後記

花のつばみもふくらみはじめ心躍る季節となりました。福寿園だよりもおかげ様で創刊40号となりました。委員一同、今後ともよりよい広報作りに努めていきたいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いたします。